

2021年2月8日

各位

住 所	東京都渋谷区桜丘町 26 番1号
(本社事務所)	東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号)
会 社 名	GMO アドパートナーズ株式会社
代 表 者	代表取締役社長 橋口 誠
	(コード番号 4784 JASDAQ)
問い合わせ先	常務取締役 菅谷 俊彦
T E L	03-5728-7900
U R L	https://www.gmo-ap.jp/

特別損失の計上に伴う業績予想と実績値の差異ならびに 配当予想の修正(減配)に関するお知らせ

当社は、2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の連結決算手続きにおいて、特別損失を計上することとし、また、2020年12月期の配当予想について、以下のとおり修正することを、いずれも本日開催の取締役会にて決議いたしました。これにともない、通期業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします

1. 特別損失の内容

(1) 投資有価証券評価損

179百万円を特別損失として計上いたします。

(2) 計上の理由

当社が事業提携を目的に株式取得をした GMO タウン Wifi 株式会社の株式について、昨年末にかけての新型コロナウイルスの感染拡大による今後の市場環境を鑑み、総合的な見地から将来の収益見通しについて検討を実施し、帳簿価格を切り下げることとしました。

当社は、同社の来店促進等を目的とした広告商品の販売や位置情報に関する技術を活用した共同開発などに取り組んでおります。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大により、来店促進を目的としたマーケティング活動の需要減退が同社の業績に影響を与えており、2020年夏以降、緩やかな回復の軌道にあったものの、感染の再拡大と緊急事態宣言の再発出という事態となり、早期の収益回復は見込みづらいものと判断し、同社株式の帳簿価額を切り下げることといたしました。

(3) 連結業績への影響

次項に記載の通り、2020年12月期の通期業績予想と実績値に開示すべき差異が生じました。また配当予想についても、修正を実施いたします。

一方、GMOタウンWifi株式会社との事業提携関係は維持されており、同社の技術を軸とした新しい広告商材の開発に引き続き取り組む方針であります。

2. 業績予想と実績値の差異ならびに配当予想の修正について

(1) 当期の業績予想数値との差異(2020年1月1日～2020年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり連結当 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	330	550	410	25.55
実績値(B)	34,519	365	573	260	16.26
増減額(B-A)	△1,480	35	23	△149	
増減率(%)	△4.1%	10.7%	4.2%	△36.3%	
(参考)前年連結実績 (2019年12月期)	34,538	445	505	240	14.92

(2) 当期の配当予想の修正の内容

	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	12.80	12.80
今回発表予想	—	—	—	8.20	8.20
当期実績	0.00	0.00	0.00	—	—
(参考)前期連結実績 (2019年12月期)	0.00	0.00	0.00	7.50	7.50

(3) 差異の発生ならびに修正の理由

前掲「1. 特別損失の内容」に記載しております通り、特別損失の計上額を織り込んだ結果、直近の業績予想と実績値に差異が生じました。

また、配当予想について、当社は、各事業年度の業績および企業体質の強化と今後の事業展開を総合的に勘案した上で、連結ベースの配当性向 50%を目標に安定した配当を継続して行うことを基本方針としております。上記の業績予想と実績値の差異が生じたことに伴い、1株当たり配当予想の額につき修正をいたしました。

以上